

船舶事故調査報告書

平成24年12月6日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員 横山 鐵 男（部会長）
 委員 庄 司 邦 昭
 委員 根 本 美 奈

事故種類	乗組員死亡
発生日時	不明（平成24年7月22日（日） 04時30分以降の熊本県上天草市樋合漁港出港時刻～23日（月） 06時50分ごろの間）
発生場所	不明（樋合漁港～熊本県天草市大浦海岸の間）
事故調査の経過	平成24年7月25日、本事故の調査を担当する主管調査官（長崎事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての操縦者からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	モーターボート ^{ブリーズ} BREEZE、5トン未満 294-22248熊本、個人所有 3.36m (Lr) × 1.44m × 0.69m、FRP ガソリン機関、11.00kW、平成13年10月
乗組員等に関する情報	操縦者 男性 54歳 二級小型船舶操縦士 免許登録日 平成19年3月2日 平成24年3月4日をもって失効していた。
死傷者等	死亡 1人（操縦者）
損傷	なし
事故の経過	本船は、平成24年7月23日06時50分ごろ、大浦海岸において無人の状態でもり揚げているところを地元の漁船に発見され、海上保安部に通報された。 操縦者は、行方不明となってから5日後の27日07時00分ごろ、天草市所在の大浦港防波堤灯台から真方位309°4,200m（北緯32°32.9′ 東経130°20.3′）付近において、遺体で漂流しているところを地元の漁船に発見され、海上保安部に通報された。 操縦者の死因は、溺水と検案された。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 日中（22日）東寄り、風力 1、視界良好 海象：海上 平穏、海水温度 約27℃
その他の事項	操縦者の家族が、22日04時30分ごろ外出するときは、操縦者は、在宅していたが、12時00分ごろ帰宅したときは、不在であ

	<p>り、車とトレーラーに乗せた本船もなかった。</p> <p>家族は、操縦者が22日の夜になっても帰宅しないので海上保安部に捜索を要請した。</p> <p>操縦者は、天候が良ければ毎週末、本船又は友人の船で釣りに出掛けていた。</p> <p>操縦者は、救命胴衣を着用していなかった。</p> <p>操縦者の車は、樋合漁港内に駐車しているところを発見された。</p> <p>操縦者は、携帯電話を所持していた。</p> <p>本船には、衝突痕が認められなかった。</p> <p>本船の発見された場所は、樋合漁港の西南西方3,300m付近であり、操縦者の発見された場所は、樋合漁港の西方5,600m付近であった。</p>
<p>分析</p> <p>乗組員等の関与</p> <p>船体・機関等の関与</p> <p>気象・海象の関与</p> <p>判明した事項の解析</p>	<p>不明</p> <p>不明</p> <p>不明</p> <p>操縦者の死因は、溺水であった。</p> <p>本船は、22日に樋合漁港を04時30分ごろ以降に出港後、23日06時50分ごろ大浦海岸に無人で乗り揚げているところを発見されたことから、この間において、操縦者が落水したのと考えられるが、落水した状況を明らかにすることはできなかった。</p> <p>操縦者は、落水して溺水したのと考えられるが、溺水に至った状況を明らかにすることはできなかった。</p>
<p>原因</p>	<p>本事故は、本船が樋合漁港を出港後、操縦者が落水したことにより発生したのと考えられる。</p>
<p>参考</p>	<p>今後の同種事故等による被害の軽減に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救命胴衣を着用すること。 ・防水型携帯電話を常に携帯し、落水した際の連絡手段を確保しておくことが望ましい。